2024 年 3 月 15 日

一般社団法人日本損害保険協会 近畿支部

大阪府警察と連携し、
自転車・自動車の「いらち運転」の防止を推進！

～大阪府内の交通事故を１件でも減らすために～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：中村 哲・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社常務執行役員）では、大阪府警察が推進する「いらち運転」（自分本位で心にゆとりのない運転）の防止啓発に協力し、大阪府内の交通安全を推進します。

大阪府警察によると、大阪府内の2023年の交通事故件数は25,951件であり、一日あたりに換算すると約71件の交通事故が発生しています。また、2023年の交通事故件数のうち自転車事故件数は9,041件と交通事故全体の3割以上を占めており、一日あたりに換算すると約24件発生しています。

こうした状況を受け、当協会近畿支部では、大阪府民に心にゆとりをもった運転が浸透するよう、大阪府警察と連携して新たにチラシを作成しました。

チラシの表面は、「自転車」をテーマとしており、「いらち運転」の悪い事例をイラストで掲載するとともに、「ヘルメットの着用」や「自転車保険への加入」のポイントをまとめています。

また、チラシの裏面は、「自動車」をテーマとしており、「いらち運転」の悪い事例をイラストで掲載するとともに、大阪府警察や当協会がホームページ上で公表する大阪府の事故多発交差点を紹介しています。

大阪府内の交通事故を1件でも減らすため、大阪府警察と連携して本チラシの活用等を通じ、啓発に努めてまいります。